

生涯えかわらなく歯

永久歯を大切に育てよう！

身体の成長にともなってあごも成長し、歯も6歳頃から12歳頃にかけて「乳歯」から「永久歯」へと生えかわっていきます。

11月24日（金）、

4年生を対象とした「歯みがき指導」を行いました。講師は、学校医の守屋先生と歯科衛生士さんでした。ビデオを見た後、フラスキングの方法を教えてくださいました。

給食のあと、いつものように歯みがきをした子ども達でしたが、歯垢を染めだしてしてみると、みがき残りがたくさんあることがわかりました。その場所を確認しながら歯みがきをしました。

歯みがきをする時のコツは、歯ブラシを細かく動かすことです。細かな動きで、縦に動かしたり、横に動かしたりします。ていねいに1本1本みがくようにしましょう。

そして、自分の歯で一生食べられるよう永久歯を大切にしましょう。

